

九州・リレーションシップ1号ファンド
セントラルホテル佐世保の事業承継を支援

日本プライベートエクイティ株式会社
URL: <http://www.private-equity.co.jp>

日本プライベートエクイティ株式会社(以下、「JPE」)は、株式会社福岡キャピタルパートナーズ(以下、「FCP」)と共同運営する、九州の中堅・中小企業の事業承継支援に特化した「九州・リレーションシップ1号投資事業有限責任組合」(以下、「九州リレーションシップファンド」)より、第2号案件として、株式会社セントラルホテル佐世保(本社:長崎県佐世保市)の全株式の譲受を実行しました。

1. 本件概要

株式会社セントラルホテル佐世保(以下、「同社」)は、1963年に駐車場運営業として創業、1977年、長崎県佐世保市中心街に「セントラルホテル佐世保」を開業しました。セントラルホテル佐世保は、宿泊施設のみならず、宴会・レストラン、会議場等を併設する、ビジネスホテルとシティホテルの双方の機能を兼ね備えるホテルとして、各施設が独自の顧客を確保しつつ相互連携を図り、ホテル施設全体としての相乗効果を発揮しています。

九州リレーションシップファンドとしては、同社の開業以来の実績と、地域に根ざして活動する経営方針、経営姿勢を高く評価し、経営体制をさらに強化することで、永年培われてきた企業文化を維持しながら、さらに発展できると判断し、投資実行に至りました。

2. 会社の特徴

三十年余りの業歴から来る、その家庭的で温かみのある顧客接遇は、ビジネス客・観光客・離島客から、長崎県・佐世保市等の官公庁、地元経財界、米軍基地関係者、自衛隊関係者等、幅広い顧客層の支持を受けており、地元佐世保市では、地域密着型のホテルとして広く知られています。

セントラルホテル佐世保の客室数は、全168室で、主にビジネス客を対象とするシングル、ツインタイプから、観光客や家族向けのペット同伴タイプやスイートルーム、和室、九州初のバリアフリータイプの“ユニバーサルルーム”等、多彩な客室を備えることでビジネスとレジャーの両方の需要に応えています。

宴会・レストラン部門で評判の高い朝食は、宿泊客がセントラルホテル佐世保を選ぶ理由の上位に挙がり、リピーター獲得に貢献するサービスとなっている他、地産池消をモットーにした食材が常連客にも親しまれるなど、宿泊部門と宴会・レストラン部門が一体となり、顧客満足度の向上に努めています。

同社がホテル運営において掲げる、“これからも、地元、佐世保とともに”という合言葉は、セントラルホテル佐世保が地域の活性化に貢献することを願う信念として全てのスタッフに浸透し、独自のホスピタリティと地元における存在感を生み出しています。

3. 事業承継に至る経緯と今後の取り組み

同社は、設立時から、創業者一族による経営体制を続けてきましたが、後継者候補が不在であったため、雇用確保や事業継続といった観点から、資本面と事業面における事業承継対策が求められていました。そうしたなか、地元金融機関からの紹介を受け、いかに円滑に事業を次世代に継承していくのかといった視点から協議を重ね、今回の株式譲受に至りました。

九州リレーションシップファンドでは、後継社長を外部から招聘、社外取締役および社外監査役を派遣し、新経営陣と従業員の方々と一体となった事業継続に取り組むと同時に、創業者一族の前社長は、佐世保市の多くのイベント等の発起人として地域経済活性化の中心的な役割を果たしてきたことから、引き続き、同社会長として、新しい経営体制を支援します。

4. 九州リレーションシップファンドについて

九州リレーションシップファンドは、九州地域の中堅・中小企業の事業承継を資金面と経営面から支援し、その事業継続を実現するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構、株式会社福岡銀行、株式会社宮崎銀行、株式会社福岡中央銀行、福岡ひびき信用金庫、日本アジア投資株式会社の出資を得て、2008年7月に設立された“事業承継ファンド”です。

現在、九州地区においては、地域金融機関との連携を強化しており、中小企業に蓄積されている「人材」「技術」「ノウハウ」「資本」を最大限に活かすことで、その企業が有する技術やノウハウ、企業文化を次世代への継承し、発展させることで、地元経済に貢献していきたいと考えています。

5. 各社概要

株式会社セントラルホテル佐世保

本社所在地	長崎県佐世保市上京町 3 番 2 号
設立	1963 年 3 月
資本金	10 百万円
代表者	千北 直貴
従業員数	95 名(パートタイマー含む)
事業内容	ホテル運営、レストラン運営

株式会社福岡キャピタルパートナーズ

本社所在地	福岡県福岡市博多区上川端町 12 番 20 号 ふくぎん博多ビル 5F
代表者	長田 先雄
資本金	356 百万円

日本プライベートエクイティ株式会社

本社所在地	東京都千代田区九段北一丁目 14 番 21 号 九段アイレックスビル 6F
代表者	法田 真一
資本金	60 百万円

6. お問い合わせ先

日本プライベートエクイティ株式会社

九州オフィス 福岡県福岡市中央区天神 2 丁目 8 番 49 号 福岡富士ビル 4F
 Tel: 092-725-2478(担当:石元玲) Fax: 092-725-1479

本社(企画部) 東京都千代田区九段下 1 丁目 14 番 21 号 九段アイレックスビル 6F
 Tel: 03-3238-1726 Fax: 03-3238-1639

以上